

松元地域における 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

〔開催概要〕

日時:平成30年10月2日(火)18:15~19:15

場所:松元公民館

※平成30年度 第4回

平成30年11月
鹿児島市 市民協働課

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年10月2日(水)18:15～19:15

場所:松元公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	松元保全運営委員会	① 新興団地で人口は増えてきているが、荒廃農地が増えてきている。また、お茶以外の農家は、高齢化が進み、小規模や兼業が多く、担い手対策が大きな課題となっている。農地についての相談は農業委員会であるが、空き家の相談は他にあるなど、相続等に関して総合的な窓口がない。総合窓口があれば、より行政と連携してやっていきやすい。	① 都市化により、田園風景が少なくなり、また農業の担い手が少なくなる中で、荒廃農地が増えていくということは、鹿児島市を含め全国的にも大きな悩みであり、課題であります。 そうした中で、様々な事案に関する相談窓口を一本化できれば、便利になると思いますが、実際には、一つ一つの事案に対して、関係のある様々な分野の専門家の方を1か所に集めなければならない、常時そのような体制をとることは、大変難しいところです。 現状としては、各相談内容に応じて、曜日や日にちを定めて相談にあたっており、一般相談は市民相談センターまたは各支所で、登記関係は登記の専門の方が、法律相談は弁護士の方が、農業関係は農業委員会が、空家対策は建築指導課が空家活用アドバイザー等を派遣するなどして、対応をしております。 現段階では、それぞれの関係窓口において専門分野の方に対応して頂くことで相談業務をより充実させていきたいと考えておりますので、ご理解いただきたいと思います。	市民局 農業委員会 建設局	【市民局】【農業委員会】【建設局】 市長回答のとおり
2	かごしま市商工会松元支部	② 松元平野岡公園周辺などでは、夜10時ごろでも健康増進のために歩いたり、走ったりしている方々がいる。防犯カメラ、防犯灯の設置や防犯灯のLED化の方針をお聞きたい。	② 防犯カメラの設置は、犯罪の大きな抑止力になると考えておりますが、一方では、プライバシー保護の観点から、慎重な検討を要するものでありますので、地域内でも十分な検討をしていただきたいと思っております。 町内会や地域の皆様方が、防犯のために防犯カメラや防犯灯を設置される場合や、防犯灯をLED化する場合は、補助制度を設けておりますので、活用していただければと思います。 また、平野岡公園前の道路における照明の増設については、今のところ考えておりませんが、街路灯などで老朽化しているものがありましたら、LED化への改修にも取り組んでおりますので、状況を見ながら、対応をしたいと思っております。	危機管理局 建設局	【危機管理局】 市長回答のとおり 【建設局】 平野岡公園前の市道健康センター線全長1.7kmについては、道路照明灯を15基設置しており、年に4回夜間点検を行う等、維持管理に努めております。なお、老朽化した道路照明灯においては、LED化への改修に取り組んでおります。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年10月2日(水)18:15～19:15

場所:松元公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	鹿児島市茶業振興会	<p>③ 鹿児島市茶業振興会では、地域の代表的な農作物である「まつもと茶」の銘柄確立を目指し、市内各所で開催されるイベントに年10回ほど赴き、積極的にPR活動を行ってきました。今後はこれまで行ってきた活動と並行して、それ以外の方法でも「まつもと茶」をPRできないかと考えております。</p> <p>鹿児島市で毎年開催される「おはら祭」や「かごしまマラソン」のほか、来年度開催される「インターハイ」や2020年の「かごしま国体」等においても、「まつもと茶」を積極的に使っていただき、PR活動のサポートをしてほしい。</p>	<p>③ 振興会の皆様方には、かねてから、おはら祭や鹿児島マラソン等において、美味しい「まつもと茶」をご提供いただき、誠にありがとうございます。私も様々な地域に出向きトップセールスを行っており、「まつもと茶」を積極的にPRしており、好評を頂いております。</p> <p>今後もインターハイ、国体など大きなイベントが続けてあり、多くの皆様方が鹿児島に集まる機会がありますので、鹿児島市の特産である「まつもと茶」を、県のお茶としてしっかりPRし、地位向上に取り組んでいかなければならないと考えております。市の魅力の情報発信にもなっていると思いますので、様々な機会を捉え、PRする場を増やしたいと思います。鹿児島には魅力ある食材が揃っておりますので、その中の大きな1つとして、「まつもと茶」を位置付け、皆様と一緒にPRをしていければと思いますので、よろしくお願いたします。</p>	<p>産業局 観光交流局 教育委員会</p>	<p>【産業局】 まつもと茶の振興につきましては、農産物生産者団体の育成を図るため、鹿児島市茶業振興会と鹿児島市茶手もみ保存会に対しそれぞれ活動助成をしております。また各地域の農林水産物のPRを図っておりますが、特に茶消費拡大対策として、農林水産まつり等のイベントで「手もみ実演」や「まつもと茶の試飲販売」などのPRの支援をしております。今後とも関係機関等と連携を図り、まつもと茶のPRを推進してまいります。</p> <p>【観光交流局】【教育委員会】 市長回答のとおり</p>
4	松元地域まちづくり協議会連絡会	<p>④ それぞれの地域コミュニティ協議会に設置される事務局職員の業務は、今までにない効率アップやサービス向上につながり、地域住民にとって大切な役割を持っている。事務局職員の人件費については、補助をもらっているが、今後も引き続き補助して頂けるのか。</p>	<p>④ 松元地域の4つの地域コミュニティ協議会については、早期に設置していただき、さらに連絡会も作って頂いているとのことで、心から感謝申し上げます。</p> <p>地域コミュニティ協議会は、地域住民の方々の知恵と工夫により、魅力あるまちづくりや活力ある地域振興を図って頂くために、設置していただいております。運営していく中では、色々な課題も出てきているようで、ご意見をお聞きしながら改善していきたいと考えておりますが、中でも運営に関する経費は、重要ではないかと思っております。</p> <p>コミュニティ協議会には、これまでも活動費や人件費などの補助をしておりますが、今後益々地域の大きな柱、地域発展のための骨格となる組織になってほしいと考えておりますので、これからも行政としてしっかりと支援をしていきたいと思っております。</p>	<p>市民局</p>	<p>【市民局】 市長回答のとおり</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時：平成30年10月2日（水）18：15～19：15

場所：松元公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	松元地域まちづくり協議会連絡会	<p>⑤ 野良猫が増えて、高齢者の生活の大きなストレスになっている。地域猫として登録し、色々な世話をしてくださいということであるが、高齢者の一人暮らしも増えており、そこまではなかなかできない。例えば奄美ではノネコを捕獲している。猫はどんどん増える。動物虐待の考えもあるが、実際にどんどん増えていくのももう少し良い方法を模索して頂きたい。</p>	<p>⑤ 犬は登録制がありますので、野良犬を捕獲したりすることもあります。猫の規制というのはなかなか難しい問題であります。地域猫という制度もありますが、一方では虐待ではないかとの苦情等もありますので、本当に頭を悩ませているところです。具体的にどのような方法がいいのか、私自身持ち合わせておりませんが、放っておくことで生活環境の著しい障害になることも懸念されますし、これは鹿児島市だけではなく、多くの都市で抱えている問題だと思います。様々な事案を参考にしながら、行政としての対応を模索していかなければならないと思います。癒しの動物でもありますが、一方で野放しになると被害が増大するという表裏一体の関係もありますので、他都市の状況なども調べさせて頂いて、どういう対応が良いか検討をさせて頂きたいと思っております。</p>	健康福祉局	<p>人手を離れて自然の中で繁殖をしている猫はノネコと定義され、狩猟対象の哺乳類としての取扱いがされる一方、集落内で人から餌をもらうなどし生活する飼い主のいない猫(いわゆる野良猫)は「動物愛護管理法」によって愛護動物とされ、みだりに殺したり、傷つけたりすることは禁止されています。行政でも野良猫を捕獲して処分することはできないため、猫による糞尿や鳴き声など地域住民への被害を軽減するには、不妊去勢手術を施し、これ以上増えないようにすることが最良の方法といえ、全国の多くの自治体においても、その対策として、野良猫の不妊去勢手術に対する支援が実施されているところです。</p> <p>本市といたしましても、住宅地では野良猫を地域で管理しながら不妊去勢手術を行い、一代限りの猫とする「地域猫活動」、観光地では野良猫を捕獲し、不妊去勢手術を行い、元の場所に戻す「観光地猫活動」の取組を推進するとともに、餌を与えている者に対しては、周辺環境に悪影響を及ぼす無責任な餌やりは行わないよう直接指導するほか、市民のひろばや町内会の回覧用チラシ等を通じて啓発を行っております。</p> <p>今後は、観光地猫活動の対象に、運動施設、文化施設、公園等の公共施設に生息する猫を加えるなど野良猫対策の取組を強化し、野良猫に起因する被害の軽減を図ってまいります。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時：平成30年10月2日（水）18：15～19：15

場所：松元公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	鹿児島市茶業振興会	⑥ 茶農家は茶園で作業を行う際、乗用型茶園管理機を大型トラックに積載して移動するが、市道や農道に張り出した樹木の枝等が機械と接触したり、それらを避けるために対向車線にはみ出して走行しなければならず大変危険な状況である。この大型トラックが安全に走行できるよう市の協力をいただけないでしょうか？	⑥ 交通安全の観点からも対応が必要だと思っておりますが、民有地の木を勝手に切ることはなかなか難しいと思います。 基本的には所有者がすべきものと思っておりますが、不明の場合は行政で調査をして、所有者へ指導を行っていただければなりません。そういった箇所があれば、是非お知らせいただければと思います。	建設局 産業局	<p>【建設局】 民有地から道路に張り出した樹木は、個人に所有権があり、市で勝手に伐木はできない為、所有者へ伐木の指導を行っております。倒木など緊急の場合は、道路管理者で撤去を行っております。</p> <p>【産業局】 地域の農事事務嘱託員に相談いただき、調査を行った上で、協力できることについて検討してまいります。</p>
7	かごしま市商工会松元支部	⑦ 今年は明治維新150年関係で様々な記念イベントがあり、盛り上がっているが、石谷地区には、偉人の一人として町田久成がおり、昔の石谷小の跡地に「町田家の墓」がある。西郷隆盛や大久保利通だけではなく、近代日本の礎になった方である。是非活用して石谷地区のまちづくり、活性化につなげていただきたい。	⑦ 町田久成は、薩摩藩の英国留学生の責任者として多くの方を率いて留学をされた方であり、町田家の墓に関しては、市の史跡にも指定されている貴重な文化財でもあります。 鹿児島市としては、明治維新150周年ということで、多くの方に鹿児島島の英傑を知って頂くことで、鹿児島にお越しいただける大きなきっかけにもなっていると思っておりますので、史跡マップや、かごしまデジタルミュージアム等の中でも町田家の墓を紹介し、情報発信に努めております。 鹿児島県、鹿児島市、そしてそれぞれの自治体でも明治維新150周年、また大河ドラマを大きなきっかけとして、これからも題材とし、広く発信し、検証することで、鹿児島に多くの皆様方がお越し頂く1つのきっかけ、原動力にしていければと思います。今後も色々な媒体を活用して周知広報を図っていきたく思いますので、地元の方々におかれましてはよろしくお願い申し上げます。	教育委員会 観光交流局	<p>【教育委員会】 「町田家の墓」については、史跡めぐりガイドブック及びかごしまデジタルミュージアム等での情報発信を行っており、今後も刊行物やホームページ等による周知広報を行う予定です。</p> <p>【観光交流局】 市長回答のとおり</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時：平成30年10月2日（水）18：15～19：15

場所：松元公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	松元保全運営委員会	<p>⑧ 水土里サークル活動については、平成19年から行っており、入佐、直木、四元、福山の4地域と松元土地改良区で組織しているが、地元にとっては非常に有り難い事業である。鹿児島市としても、特に農村地域で拡大して活用して頂き、市民にも認知して頂きたい。</p> <p>また、今年1月に市全体の団体で発表会があったが、県や日置市などの他の市ではシンポジウムがあり、将来鹿児島市でもシンポジウムなどできれば良いと考えている。</p>	<p>⑧ 大変素晴らしい取り組みをされていることに感謝申し上げます。鹿児島市では7つの組織がこういった活動をされておりますが、市域全体に広がることを、進めていきたいと思ひますし、県や関係団体との連携を密にしながら、制度の周知、活用を呼び掛けていければと思ひます。小山田地区や思川地区で活動説明会を行っておりますが、多くの地域に是非参加をしていただき、そのことが各地域の農村環境の改善につながると思ひますので、積極的に取り組みを進めて参りたいと思ひます。</p> <p>シンポジウムのお話もありましたが、活動が広がっていき、多くの皆様の連携協力が進められれば、開催できるかと思ひますので、取組みをしっかりと進めていく中で、様々なご意見も頂きながら、行政として前に進むようやっけていきたいと思ひます。</p>	産業局	市長回答のとおり
9	松元地域まちづくり協議会連絡会	<p>⑨ 地域コミュニティ協議会の事務の効率アップとして、教育委員会への諸提出書類や報告書類などが多くあるが、これを我々の所管である地域振興課へ一本化できないか。</p>	<p>⑨ 地域コミュニティ協議会活動全般の支援と事務の窓口は、地域振興課及び各支所の総務課、総務市民課で行っておりますので、できればそこで一本化して事務の簡素化ができるのが一番理想だと思ひます。</p> <p>教育委員会では各小学校を經由して地域コミュニティ協議会の事務局へ生涯学習に関わる提出書類等の依頼をしておりますので、現段階では引き続き教育委員会において進めていくことになろうかと思ひますが、事務の効率化、簡素化、地域コミュニティ協議会の皆様が活動しやすいという意味では、一本化することで、業務の負担が減るという成果が出るかと思ひますので、引き続き教育委員会と地域振興課で協議をさせてみたいと思ひます。</p>	市民局 教育委員会	地域振興課と生涯学習課において、窓口の一本化など、地域コミュニティ協議会が活動しやすくなるような方策について、定期的に継続して協議を行っております。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年10月2日(水)18:15~19:15

場所:松元公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	松元保全運営委員会	<p>⑩ 合併して良かった点も、悪くなった点もある。我々が活動を進めるにあたり、色々な課と直接連携をとっているが、役所の中で横の連携が取れていない。市民や色々な団体が、グリーンツーリズム推進課の主導でお茶の里を作って頂いたが、その後農家や農産物が増えたかという増えてはいない。農政総務課が県やJAなどと連携して、取り組んでいくべきである。</p> <p>今後は、計画段階から他の部局を入れて専門的な役割分担をもっとできるようにしていただきたい。旧松元町時代は、横の連携がツーカーですぐにできていたが、組織の大きい鹿児島市ではなかなか難しい。横の連携を有効に取っていただきたい。</p>	<p>⑩ 貴重なご意見を頂きました。やはり、窓口から専門部署につないでいくということが最も大事だと思います。松元で言えば、松元支所内の総務市民課が一旦受けて、それを専門の部署へ繋いでいくことが大切かと思えます。</p> <p>1つの事業課が1つの事業を進めるということではなくて、1つの事業は、色々な部署、分野に繋がりががありますので、計画段階なり、実施をする際にも横の連携を進めて、有効に活用していかなければならないと思えます。</p> <p>地域の皆様方にとっても鹿児島市全体にとっても、素晴らしい施設が有効に使われることで市民の財産になると思えますので、しっかりと受け止めて、今後注意していかなければならないと思えます。</p>	<p>産業局</p> <p>観光交流局</p> <p>市民局</p>	<p>【産業局】【市民局】 市長回答のとおり</p> <p>【観光交流局】 都市と農村の交流拠点である「お茶の里」において、交流イベントの開催や地域情報の発信を行うなど、本市グリーン・ツーリズム施設として有効に活用し、他部局とも連携しながら運営面の充実に努め、利用促進を図ってまいります。</p>
11	かごしま市商工会松元支部	<p>⑪ 四元工業団地が藪になって、暗くなっている。工業団地と謳った以上、何とかしていただきたい。ある企業が、9月に四元地域をどうにかしないといけないということで、大きなふれあい夏祭りを開催した。これは商工会が市から頂いている助成金の1年分以上の大きな事業である。1企業がこうして頑張っているの、どうにかならぬだろうか。今後の展開を市はどう考えているのか。</p>	<p>⑪ 色々活用策を考えるのですが、やはり高低差の問題、山林であるということや、以前工業団地として造成されたとのことで、何らかの形で活用はしたいのですが、造成関係を考えますと相当な費用がかかるということで、大変頭を悩ませているところです。企業の方に活用していただければとは思いますが、今のところ、具体的なものはないところです。</p>	<p>産業局</p>	<p>市長回答のとおり</p>